Manna マナ (022号)

2008年6月29日



【今週の暗唱聖句】

みことばを実行する人になりなさい。 ヤコブ1:22

●聖書を読んで行く時、どんな 時にも1)真理、2)命令、 3) 約束 の三つのことに心を 留めるようにしましょう。真理 とは「神は○○である」「イエ スは○である」「世界は○だ」 「人の罪は○○である」いうよ うに何かを説明しているもので す。命令は「○○しなさい」と 書かれてあるとおりです。約束 は「○○のようになる。」と言 われている所です。この三つを 色分けして線を引くこともお勧 めします。赤は命令、青は約 束、黒は真理、というのも一つ のアイディアです。神が自分に 語られている真理や命令、約束 は書き出しておくこともお勧め です。

特に命令は実行に移すことが 大切になってきます。もしその 命令に対して「知的に同意」し ていたとしても、行動に移すこ とがなければ、本当は同意して いない、ということなのです。 みことばを本当に理解したか は、それが行動に移されるかに よって証明されるのです。

しかし、行動に移したみことばには大きな報いが伴います。

なぜなら、みことばは行動に移 されると、必ず神の約束の実現 が起きるからです。

わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。イザヤ55:11

このようにみことばが実行されるときに人は初めて神の真実と神の力を体験するようになり、みことばの理解はさらに深く、今度は体験に裏付けられたものになっていくのです。そしてそれがさらに神のみことばへの信頼とつながっていくのです。



(2008年総会資料より) ■

【今週の英語】 Adrian Rogers "Adrianisms"

▼The Scriptures are shallow enough for a babe to come and drink without fear of drowning and deep enough for theologians to swim in without ever reaching the bottom. -- St. Jerome

聖書の御言葉は幼子がおぼれる心配をすることなく水を飲みに来ることができるほど十分に浅く、神学者がどんなに泳いでも足をつくことができないほど深いのである。ヒエロニムス■

【先週のMESSAGEより】

にせ預言者に気をつけなさい

マタイ7:15-23、23:25-28、第一ヨハネ4:1~6

- ●にせ預言者は親切でフレンド リー、説得力があり教えられること も多いかもしれない。また人徳もあ り面倒見のいい人かもしれないが、 どこまでも羊の皮をかぶった狼なの である。見分けがすぐにはつかず、 時間が経たなければ実際ににせ預言 者なのかどうかも分からない。キリ ストはにせ預言者たちを見分けるた めには最終的に「実」によって判断 するようにと教えられた。
- ●それではにせ預言者はどんな実を 結ぶのであろうか。イエスは彼らを

「食欲な狼」と言っていることから、にせ預言者が食欲に「人」を食べ物にすることが分かる。つまり人からの尊敬を受けたり、人に対して力を及ぼしたり、人になんらかの形で仕返しをしたいという欲求に突き動かされ、その欲求を満たすために人を利用するのである。

●にせ預言者は意識・無意識に関わらず人を神に向かわせる代わりに、全ての注目を自分に集めようとする。その結果にせ預言者に従う人々は神ではなく人に従うようになり、彼らの働きの「実」は神中心の教会ではなく、人間中心の教会となる。このような教会はその預言者が倒れた時に共に倒れてしまうのである。

◆◇◆ 祈ることについて ◆◇◆

栄光の富

クイーンズランドにあるモーガン山のオーナーたちは不毛の斜面を何とかして畑にしようと長年の間汗を流して働きました。ところが、彼らの足の下には、かつて何処にもなかったような大金鉱があることを知らなかったのです。そこには、夢にも思わないような巨大な富がありました。しかし、誰もそれに気づかず現実のものとなっていませんでした。

「彼らのもの」であったのに、実際には彼らのものになっていなかったのです。・・・ところがクリスチャンは、キリスト・イエスにある神の栄光の富について知っています。しかし、それをどのようにして手に入れたらいいのか知らないようです。

苦しんで祈るのか

「祈りは時間ではなくて集中度に よって測られます。祈りは負うべき 重荷、あるいは達成すべき面倒な義 務として与えられているのではあり ません。喜びとして、また無限の力 として与えられているのです。

多く祈らざるを得ない人々もいます。仕事そのものがそうすることを 要求するからです。私たちは霊的な 指導者として仰がれているかもしれ ません。霊的な戦いがあり、あるい は他の人々を訓練する責任があるか もしれません。それらの人々のため に十分に祈ることをやめ、主に向

かって罪を犯すような ことがあってはなりま せん。/本よりの引用

